

2014 年 7 月 19 日

発行者: 日本ろう者テニス協会

取材/編集: 尾形スタッフ

---

## － 試合終了 － 第8日目

---

＜一日の流れ＞

6時半～ 朝食

7時半 ホテル出発

9時～16時半 試合

17時～ 閉会式

17時半 テニスコート出発

19時～夕食

20時～22時 反省会

今日は男子の7、8位決定戦で台湾と対戦です。

雨天のため、会場はハイスクールのインドアコートに変更。

朝から気合いがみなぎっている男子メンバー、さっそく練習を始めます。

そして9時、都丸のシングルス2からスタート。

相手は台湾の新人。リーグで鈴木が勝った相手です。

絶対勝つ！というプレッシャーで硬くなってしまい、思うようなプレーがなかなかできず、下を向いていた都丸。あっという間に2セット目0－4までいってしまいます。

でも、そこから都丸のギアが入りました。守りに入ることなく、果敢に攻め、ポイントを取っていきました。しかし、都丸が本領発揮できたのが遅かったようです。

シングルス1鈴木の対戦相手は台湾のエース。リーグでは榛地が負けています。

鈴木のパレーは試合スタートから気迫に満ちていました。所々で、エースをとりますが、ミスも多くゲームを取りきれません。それでも、積極的なプレーはぶれることなく2セット目は4－6の接戦でした。

二人とも、自分自身との戦いでした。

この試合をもって、男子の8位が確定しました。

夜は、参加国での打ち上げパーティーがありましたが、我々はホテルで反省会を行いました。

選手皆、国内では通用していた自分のテニスが、今大会では通用しなかったことを強く痛感したようです。自分たちがいかに甘かったか、内藤コーチからも厳しい指摘をされました。

選手にはいつも毎晩コメントを書いてもらっていますが、今回は、じっくりと5日間の大会の振り返りをする時間が必要なため、選手コメントは次回分に掲載させていただきます。

## ●試合結果

[男子] vs 台湾 0勝2敗

シングルス1: ●鈴木裕将 vs OWei-Che 1-6、4-6

シングルス2: ●都丸直樹 vs OChun-Wei 2-6、3-6

ダブルス: なし

## ●今大会の順位

### ■男子

優勝 フランス

2位 ドイツ

3位 オーストリア

4位 ロシア

5位 アメリカ

6位 イギリス

7位 台湾

8位 日本

9位 アルゼンチン



### ■女子

優勝 台湾

2位 アメリカ

3位 スペイン

4位 イギリス

5位 ドイツ

6位 ロシア

7位 日本

8位 インド



閉会式で記念撮影をする JAPAN チーム  
お疲れ様でした!!